

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



No 574 2025.5.9
日本共産党江南市委員会

あすの江南

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP 検索 ←

江南市水道のPFASは大丈夫か

今年度から、市内13の給水栓で年4回の検査を追加



有機フッ素化合物（以下、PFAS）による高濃度の汚染が、米軍基地や自衛隊基地、関係工場の周辺の河川や土壌、飲用水から確認され大きな問題となっています。

分解しないため永遠の化学物質と言われるPFASは体内への残留性が高く、発がん性など健康影響が指摘されています。

近隣の各務原市の水道では、航空自衛隊基地に隣接する三井水源地で暫定目標値を大幅に超える汚染が見つかり、活性炭による浄化処理が行われています。

岩倉市水道でも、一部の水源で目標値ぎりぎりの数値を検出。今年度から県営水道の水で希釈する措置が取られました。

江南市では、昨年度、市内17か所の取水井戸から汲み上げた原水の検査を行いました。目標値50ng/Lを超えた井戸はありませんでした。（結果は右表、市HP）

今年度は新たに、市内13か所の給水栓

（蛇口）の水について、年4回の検査を追加する予定です。給水栓水の検査結果で、詳しいことが分ります。

市は、目標値を超えた場合は、県営水道の水（木曽川の水）で希釈するか、その井戸からの取水を停止する方針です。

* 日本では、水道水の暫定目標値は（PFOS・PFOA 合計）50ng/L。（1ngとは10億分の1gのこと）今後、水質基準へと規制強化される見込みですが、欧米に比べ日本の基準は緩すぎます。

* 江南市水道の水は、17か所の井戸から汲み上げた地下水と木曽川の水（県営水道）のブレンドとなっており、県営水道の水が平均約4割。そのうち、市内東部地域の水は県水が約3/4、西部地域の水はほとんどが地下水となっています。

2024年度の取水井戸のPFAS結果

水源名	目標値:PFOS、PFOAの合計で50ng/L PFOS、PFOAの合計値(ng/L)	
	R6.9.10	R6.10.8
1. 下般若第1号井	14	—
2. 下般若第2号井	17	—
3. 後飛保第1号井	17	—
4. 後飛保第2号井	18	—
5. 後飛保第3号井	20	—
6. 後飛保第4号井	10	—
7. 後飛保第5号井	取水停止中※	—
8. 後飛保第6号井	取水停止中※	—
9. 後飛保第7号井	22	—
10. 後飛保第8号井	13	—
11 小鹿第3	—	22
12 神明	—	33
13 両高屋	—	11
14 布袋東部第2	—	28
15 上奈良	—	11
16 草井第1	—	14
17 草井第2	—	13
18 草井南部	—	21
19 南野第2	—	22

※テトラクロロエチレンが基準値を超えているため、取水停止中

5月臨時会
補正予算

定額減税も調整給付も対象外だった、自営業者の専従者にようやく4万円を支給



江南市議会5月臨時会が、5月12日～14日の会期で開かれます。提案される補正予算に、自営業者の専従者への1人4万円の給付金など、定額減税の調整給付不足額分3億5000万円が含まれていることがわかりました。

1年前、岸田前首相の肝いりで実施された1

人4万円の定額減税。制度の谷間に落とされ、定額減税も調整給付も、10万円の低所得者給付の対象にもならず、1円の給付も受けられなかった青色・白色事業専従者に1年遅れで給付金が支給されることになりました。申請が必要です。極力、簡易な申請方法が求められます。

いたくら正文さんをしのぶ会、別れを惜しむ方々が多数



江南駅で街頭宣伝していた生前の板倉正文さん

日本共産党前一宮尾北地区委員長、元一宮市議会議員【4期16年】で、衆議院旧愛知10区の候補者を何度も勤めた板倉正文さんが、難病に倒れ66歳の若さで急逝されました。

5月1日、板倉正文さんをしのぶ会が一宮駅シビックホールで開催されました。遠方の人も含め320人もの方々が参列、別れを惜しむ弔辞が次々に寄せられました。

昨年10月の衆院選では、愛知10区（一宮市・岩倉市）の市民と野党の共闘を実現させ、立憲民主党・藤原のりまさ衆院議員を当選に導く、大きな功績を残しました。「歩く相談所」と慕われ、困難なケースでも解決するまで寄り添うなど、弱者の立場で徹底して頑張れる政治家でした。

